



さらなる乗り心地のよさを追求する「COMFORT」



●リヤのロール量はスポーツよりやや多めに、しなやかさを際立たせたコンフォート。リヤまわりの突き上げやバタつきを解消している

インサイト用SHOWA TUNING「SPORTS」を1人にモニタープレゼント!

インサイト (ZE2) を所有し、モニタープレゼント当選の際は、装着後の感想をレポートおよび本誌の取材 (本人と装着車の写真撮影など) に協力可能な方。なお、モニタープレゼント品は、サスペンション前後セット (1台分) となります。装着は当選者が行ってください。

ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、Eメールアドレス (持っている場合)、所有しているインサイトの年式、グレード、ボディカラー、走行距離、ショーワチューニングサス「スポーツ」に期待すること (100字程度) を明記してください。

締め切りは9月30日 (木) (当日消印有効)

※個人情報取り扱いについてはp.000をご覧ください。

●応募先=〒104-8488 八重洲出版 ドライバー編集部
「インサイト用ショーワチューニングサス モニタープレゼント」係

CR-Z用も鋭意開発中!!

ショーワチューニングのHV車用サス第2弾がCR-Z。インサイト同様、リヤまわりのセッティングがキモになるという。ワインディングでの走りが楽しくなる、そう快感のあるハンドリングと、しなやかでロングドライブでも疲れのない快適性ととのバランスを目指し、スポーツ仕様の開発が進行中。

大きく、乗り心地をよくす

もっとも開発に時間を費やしたのが、リヤサスのセッティングだった。前述のようにIPUが走り

開発のこだわりは、見た目の数値に表れない領域におよぶ

スポーツ、コンフォート、ノーマルの減衰力特性をグラフ化したデータを見せてもらったが、減衰力が立ち上がり始める微低速域など、素人には変化がほとんど分からない領域も。数値には表れない部分のセッティングにもこだわるのがショーワ流で、机上の理論や数値にとらわれず、ドライバーによる感性評価を尊重している。



SHOWAが作る「確かな品質」

●コスト、生産性、品質がハイレベルで要求される純正サスやステアリング関連のパーツを製造するショーワ。アフター向けサスにも純正品と同等の品質・精度・耐久性が備わる

ベン、フィット、スイフトスポーツ向けのサスベンションキットを提案し、運動性能や乗り味に強いこだわりを持つユーザーから高い評価を得てきたショーワチューニング。

ショーワチューニングブランドの母体であるショーワは、数多くの純正サスの開発・生産を手がけることでも知られる。「純正サスメーカー」であるがゆえに、アフター向けといえども中途半端なモノは許されない。そんなショーワチューニングが新たな題材に選んだのがインサイト。同ブランドにとって初のハイブリッド車向けということもあり、開発に携わるスタッフの士気も高い。

まずは、ノーマル車をさまざまなシチュエーションで試乗し、課題点を徹底的に洗い出す。そこで見えてきたのが、ハイブリッド車独特の構造に起因すると思われる、リヤサスの動き。インサイトのラゲッジフロアには、ニッケル水素バッテリーとPCU (パワーコントロールユニット) をパツケージにしたIPU (インテリジェントパワーユニット) が格納されているのだが、これがサスセッティングを難しくしている。

このあたりにインサイトのサスセッティングを行う上でのヒントが隠されていたという。

素直でダイレクト感のあるハンドリングは、ワインディングを走らざとも、交差点での右左折や街角のコーナーを曲がるといった、何気ない動作でもはつきり実感できるはずだ。最終確認の段階でも気に入らない部分があれば、一から作り直すという、妥協のない開発を行った結果、アフター市場向けサスのなかでは最後発になってしまったものの、ショーワチューニングを待ち望んでいたインサイトオーナーの期待を裏切らない会心の出来栄。ロールを抑えて旋回性能を際立たせたスポーツに続き、しなやかな乗り味を実現したコンフォートももうすぐ発売予定だ。

サス交換で「ハイブリッドカーの足」にこだわれ!!

HVでのエコランを極めたら、そろそろ走り味を変えてみるのもいいかもしれない。サスをアップグレードすれば、今までと違う走りの楽しさが見えてくる!

SHOWA TUNING

ふだんの走りをアップグレードする2つのサス インサイト (ZE2) 用サスペンションシステム 「SPORTS」/「COMFORT」

価格: 8万7150円 (コンフォートは9月中旬発売予定) ●SPK ☎03-3472-5015 www.showa-tuning.com/

文=湯目由明 text by Yoshiaki Yunome 写真=佐藤正巳 text by Masami Sato



●フロントに大口径ピストンを用いることで、シャープな操舵フィールを引き出す。リバウンドスプリングを使ってレーンチェンジ時やコーナリング中の挙動を安定化している

●中立付近から少しステアリングを切り込んだだけでも感じられるシャープな操舵感と、4輪の動きが一致した素直な挙動が好印象



よりスポーティに街なかを駆け抜ける「SPORTS」

